

第6回 TRIZ シンポジウム報告(TRIZ Symposium 2010 in Japan)

今回のシンポジウムへのご参加ありがとうございました。

非常に有意義な議論が行われ今後の日本の TRIZ 発展に寄与するところ大であったと思います。

発表者はもちろん、参加して議論に加わっていただいた皆様、そしてそれを支えていただいた運営関係者、通訳や翻訳などのボランティアの皆様、会場の神奈川工科大学の関係者の皆様に感謝したいと思います。

- ◆ 今回のシンポジウムの主題 :新分野適用と普及拡大を目指して
- ◆ 開催日時:2010年9月9日~11日
- ◆ 開催場所:神奈川工科大(神奈川県厚木市)
- ◆ 参加者:165名(うち海外から46名)
- ◆ 内容
 - ・基調講演:「OTSM(強力な思考の一般理論)」Nikolai Khomenko氏(カナダ)
「イランにおける TRIZ の社会普及活動」Mahmoud Karimi 氏(イラン)
 - ・テーマ講演:「商品企画のためのTRIZの活用」澤口学氏(早稲田大学大学院)
「マネジャーのためのTRIZ」山口和也氏(MOST合同会社)
「TRIZ活用の知財戦略と実践」片岡敏光氏(パットブレン)
「ソフトウェア、ITのためのTRIZの活用」福嶋洋次郎氏・庄内亨氏(日立製作所)
「教育と TRIZ」中川徹氏(大阪学院大学)
 - ・一般発表 (21件、各 40 分、一部シングルトラック、一部ダブルトラック)
 - ・ポスター発表 (11 件、並行 100 分+70 分の 2 セッション)。
 - ・その他:グループ討論。ベンダーによる展示ほか。
 - ・「チュートリアル」:前古護氏(アイデア)。& 予備討論(シンポジウムに併設)。
 - ・プレセミナー:「OTSM 入門セミナーNikolai Khomenko 氏」(シンポジウム前日に実施)

以上